

「鹿児島黒牛」を支える種雄牛「秀幸福」及び「華忠良」の造成

各種検定及びDNA解析等の実施により、遺伝能力の優れた「秀幸福」号、「華忠良」号を造成

背景・目的

- ・本県肉用牛の産肉能力の向上、銘柄確立及び肉用牛経営の安定が必要
- ・各種検定及び遺伝子(DNA)解析等の実施により、遺伝能力の優れた種雄牛を造成・選抜

成果の内容

「秀幸福」号



【血統】金幸福—百合茂—谷照

【間接後代検定成績】

- ・枝肉重量 487.2kg
- ・ロース芯面積 72cm²(本県歴代1位)
- ・脂肪交雑 BMS No.8.5(本県歴代1位)

【特徴】

- ・体積、資質、前軀、中軀、後軀に優れた肉牛タイプ
- ・但馬系母体への交配推奨

「華忠良」号



【血統】華春福—忠茂勝—平茂勝

【間接後代検定成績】

- ・枝肉重量 530.8kg
- ・ロース芯面積 64cm²
- ・脂肪交雑 BMS No.6.9

【特徴】

- ・体積、体深、体伸、前軀、中軀、腿、骨味に優れる
- ・但馬系及び栄光系母体への交配推奨

一般出荷去勢肥育牛の枝肉成績

枝肉重量(kg)

秀幸福	華忠良	県平均
509.3	511.1	499.8

ロース芯面積(cm²)

秀幸福	華忠良	県平均
68.4	65.0	63.5

脂肪交雑(BMS.No)

秀幸福	華忠良	県平均
8.3	7.9	7.3

肉質4等級以上率(%)

秀幸福	華忠良	県平均
94	92	83

導入メリット

期待される効果

- ・遺伝的能力に優れ、産子の枝肉成績も良好であり、今後の「鹿児島黒牛」を支える種雄牛として期待
- ・本県肉用牛の銘柄確立及び肉用牛農家の経営安定・向上に貢献

普及対象・範囲 県内の肉用牛飼養者